かしわフレイル予防サポーター連絡会 R6 年度活動報告と R7 年度取り組みについて

11 年目を迎えた「かしわフレイル予防サロン」の R6 年度は開催回数も 100 回を越え、参加者数も昨年度の 1.2 倍となり、着実にフレイルの認知度 UP とフレイル予防に貢献しております。

令和 6 年度の活動状況と R7 年度の取り組みについてご報告致します。

1. 令和 6 年度の状況について

- 令和 6 年度開催数及び参加者数；102 回、1769 名
※R5 年度開催数；88 回、参加者数；1453 名
- 現在のサポーター数；96 名
※北部エリア 28 名、中央エリア 39 名、南東部エリア 29 名

2. R7 年度の取り組みについて

課題；フレイルチェックの参加者数を増やすだけでなく、市民に合わせたフレイルチェックの展開と活動をになうサポーターの人材育成。

1. 市民に合わせたフレイルチェックの展開

- ・従来のグループワーク方式（1h20分）とミニ方式（1h）の継続。
 - ・新たにハンドブックの説明形式（1h20分）と紙芝居形式（1h）の追加。
- ※会場毎、参加者グループ毎にどの方式で行うかを定める。

2. 人材育成

- ・各エリアでのサポーター研修会、勉強会を適宜行う。
- ・11 期のサポーター養成講座を 6 月、7 月に行い、新しいサポーターを迎える。

3. ハイリスク者支援（フレイルチェックで赤シール 8 個以上などで判断）

- ・ハイリスクの方が健康な状態に近づけるように専門職からアドバイス（支援）を積極的に行う。

今年度もサポーター体制をより一層充実させ、市民の皆様のフレイル予防にささやかながら貢献して参ります。

かしわフレイル予防サポーター連絡会
中村禎宏